



SDGs宣言書

株式会社エムズ
2024年4月10日



当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に 向けた重点的な 取組テーマ	取組の内容	関連が強い SDGsゴール
人権・労働	<u>多様な人材の確保</u>	特定技能実習生の採用に伴い、待遇や働きやすい職場環境の整備に取り組んでいます。 現在、インドネシアから2名の特定技能実習生を受け入れています。採用時の賃金の決定や宿泊施設の確保、生活用品の準備等の手助けを行っており、少しでも早く日本の生活に馴染んでもらえるよう努めております。今後も積極的に実習生の受入れに努めてまいります。	 
	<u>ダイバーシティ</u>	就業規則で定年65歳としていますが、本人の希望により70歳を過ぎても雇用を継続しています。また、女性、高齢者、障がいを持つ人が働きやすい環境の整備を積極的に行っています。 現在、65歳以上の職員が15名（うち70歳以上は7名）働いています。定年制の延長の他に育児休業・休暇や介護休業・休暇を規定化し職員が働きやすい環境を整備するとともに、障がいを持つ人の雇用にも積極的に取り組んでいます。	 
	<u>人材育成</u>	社員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供し人材評価につなげています。 介護職員初任者研修など業務に必要な研修に参加させるほか、社内において年間12回の研修を行っており、人材評価と連動した評価を実施しています。 また管理者会議において、「虐待防止検討委員会」や「感染対策委員会」を開催し、各事業所の業務に反映させております。	 
社会貢献・ 地域貢献	<u>健康経営</u>	職員の健康を増進することで組織が活性化され、仕事への貢献度が高くなると考え、健康診断の実施と診断結果のフォローを実施しています。令和5年度に「健康企業宣言」の申請を行い認定書が交付されました。 年2回の健康診断を実施（1回は特別健康診断）し、その結果、精密検査等の必要な職員に対しては個別に連絡して受診を勧めています。また、異常なしの判定以外の職員については地域産業保健センターに健康相談を行っています。	 
	<u>持続可能な地域づくり</u>	中学生の職場体験や、専門学校や大学における介護実習施設として協力しています。 中学生を対象とした職場体験として、施設を提供しております。職場体験では、利用者さんの足湯やハンドマッサージなどの体験を通じて介護の仕事に対する理解を深めていただくためのお手伝いを行っております。 また、専門学校や大学において将来の介護職員を育成するための実習施設として、生きた介護を身につけていただくために職員と施設を提供し教育訓練の機会を提供しております。	 

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 全てのの人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等の実現	 6 安全な水とトイレを世界中に
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	